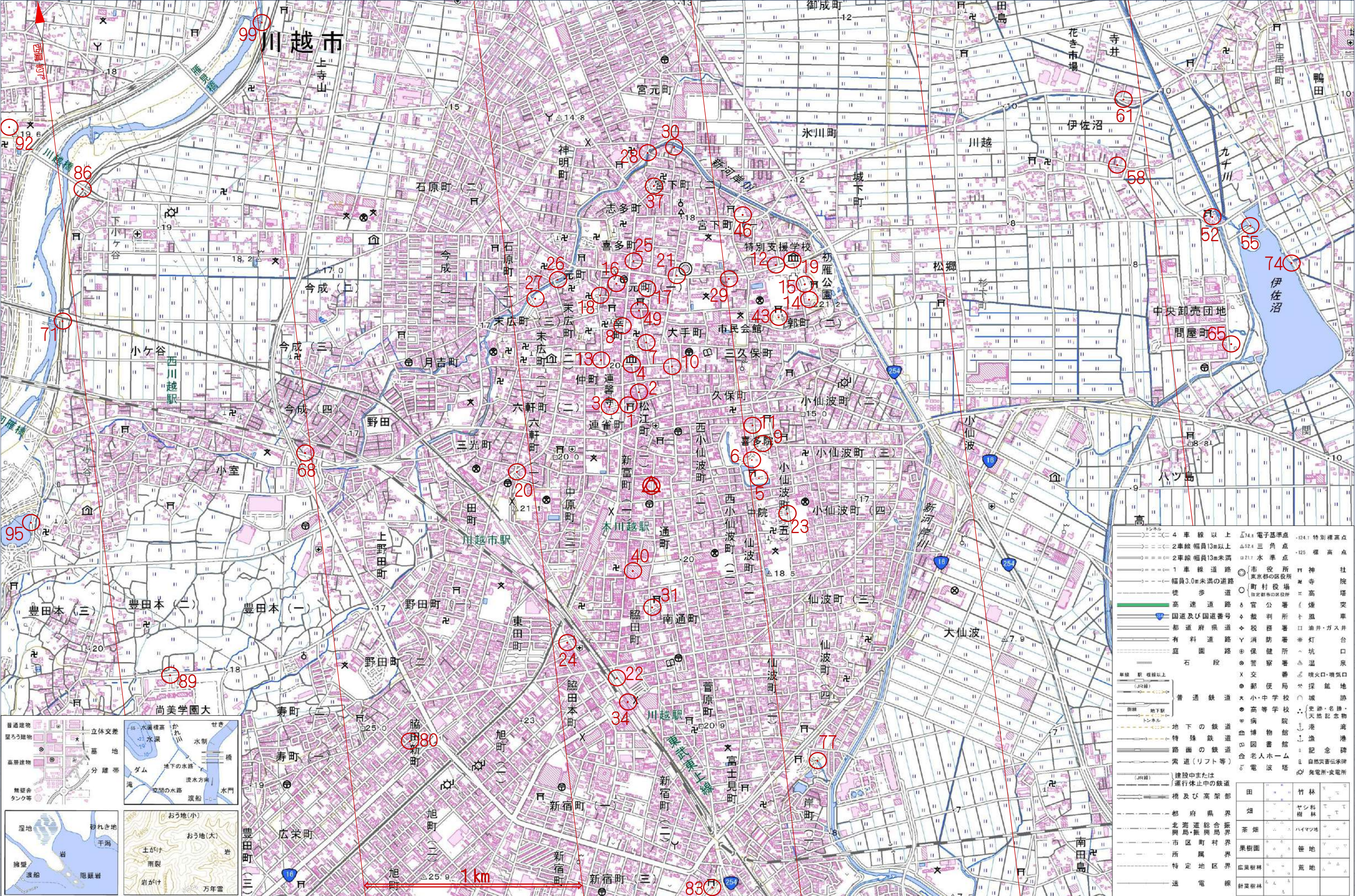




トンネル

——— 4車線以上

——— 2車線幅員13m以上

——— 2車線幅員13m未満

——— 1車線道路

——— 幅員3.0m未満の道路

——— 徒歩道

——— 高速道路

——— 国道及び国道番号

——— 都道府県道

——— 有料道路

——— 庭園路

——— 石段

——— 単線 駅 複線以上

——— (JR線)

——— 普通鉄道

——— 地下鉄

——— トンネル

——— 地下の鉄道

——— 特殊鉄道

——— 路面の鉄道

——— 索道(リフト等)

——— (JR線)

——— 建設中または運行休止中の鉄道

——— 橋及び高架部

——— 都府県界

——— 北海道総合振興局・振興局界

——— 市区町村界

——— 所属界

——— 特定地区界

——— 送電線

△74.8 電子基準点

△52.4 三角点

□21.7 水準点

○市役所

○市役所 東京都の区役所

○町村役場

○指定都市の区役所

○官公署

○裁判所

○税務署

○消防署

○保健所

○警察署

○交番

○郵便局

○小・中学校

○高等学校

○病院

○図書館

○図書館

○老人ホーム

○電波塔

△124.1 特別標高点

△125 標高点

○神社

○寺院

○高塔

○煙突

○風車

○井・ガス井

○灯台

○坑口

○温泉

○噴火口・噴気口

○探鉱地

○城跡

○史跡・名勝・天然記念物

○港

○漁港

○記念碑

○自然災害伝承碑

○発電所・変電所

田	竹林	で
畑	ヤシ科樹林	で
茶畑	ハイマツ地	で
果樹園	笹地	で
広葉樹林	荒地	で
針葉樹林		で

● 例 ●
● 得点 ●
● チェックポイント名 ●

この一覧の見本写真とほぼ同じ構図の写真撮影してください。
チームの場合、撮影者以外の全チーム・メンバーの顔などをフレームインさせて撮影してください。

● 11 ●
● 茶そば寿庵 喜多院店 ●

創業は明治38年。喜多院の参道にそびえ立つ時の鐘の門がシンボル。手打ちで香り高く色鮮やかな河越抹茶そばが名物のお蕎麦屋さん。人気は小海老天・とろろのついた三段または五段重ねの「抹茶割子そば」。

● 22 ●
● 川越駅東口緑地 ●

川越駅改札から1階までエレベーター等に乗って下り、線路沿いに歩いた先にシュールな像のいる緑地があります。埼玉県出身の彫刻家藤原行雄のマジカルな雰囲気漂う「ANKH」像は彼の得意な鍛金技法を用いた作品。

● 37 ●
● 川越夜戦跡 ●

戦国時代に起こった川越城をめぐる戦いは日本三大夜戦とも三大奇襲とも呼ばれています。8万の大軍に取り囲まれていた北条氏の川越城守備隊3千を、同氏援軍8千が闇夜に乘じて奇襲をかけ見事勝利をつかみました。

● 71 ●
● 東武東上線入間川橋梁 ●

現在の橋は昭和39(1964)年に架け替えられました。隣には、渋沢栄一の故郷埼玉県深谷市で作られた赤煉瓦造りの架け替え以前の旧橋梁の橋脚部分が残っています。(電車をフレームインする必要はありません)

● 1 ●
● コエド川越芋のまちオブジェ ●

フードコート「縁結び横丁」や宿泊施設「Hatago COEDOYA」が入る立門前第一ビルの前に、川越名物サツマイモの巨大オブジェがあります。川越の発泡スチロールアーティスト、ヤジマキミオさんの作です。

● 12 ●
● 川越菓舗 道灌 ●

大正10年創業の老舗和菓子店。名物の道灌まんじゅうをはじめ、芋スイーツ、夏にはかき氷と様々な和菓子を提供しているお店です。発泡スチロールでできた大きな白うさぎのオブジェが店頭でお客様をお迎えします。

● 23 ●
● 中院 ●

平安時代に3つの寺がこの地に建立されました。北院(現在中心的存在な喜多院)、南院(明治に廃された多聞院)、そして中院は江戸時代以前は中心的存在でした。静かで趣のある四季折々の境内の風景が見所です。

● 40 ●
● 丸広百貨店川越店7階エンジョイ広場 ●

埼玉県内に三店舗を展開する百貨店の実質的な本店。7階屋上の「エンジョイ広場」は、人工芝ゾーンにベンチを設置し、自由にどこでも座れる憩いの場として利用できます。ここには2019年まで観覧車がありました。

● 74 ●
● 伊佐沼東岸の船溜まり ●

伊佐沼の東岸には夏はひまわり、秋は秋桜が咲くお花畑があり目を楽しませてくれます。伊佐沼に魚を増やすために放流や環境整備をおこなっている伊佐沼の漁業権をもつ漁業組合の船溜まりも東岸にあり風情を感じます。

● 2 ●
● 大正浪漫夢通り ●

昭和36年設置の県内初のアーケードがある川越銀座商店街として賑わっていましたが、撤去後は、蔵造りや伝統的町屋、昭和初期の洋風建築、大正時代の木造3階建が混在する独特の町並が人気スポットになっています。

● 13 ●
● 松本醤油商店 ●

築200年の蔵(見学可)の中で、昔からある約40本の桶を使い天然醸造で醤油作りを行っています。直売店「蔵川楽座」にてこだわりの醤油、醤油ベースに作られた調味料やもろみ漬、たまり漬け等を買えます。

● 24 ●
● COEDO KAWAGOE F.Cモニュメント ●

COEDO KAWAGOE F.Cは、2020年9月に川越市をホームにJリーグを目指すチームとして設立された社会人サッカークラブです。2030年までのJリーグ(J3)加盟を目指しています。

● 43 ●
● 川越城 富士見櫓跡 ●

天守閣が無い川越城の天守閣代わりとして、見張りや防戦の定場として活躍した富士見櫓の跡地が、数少ない川越城の遺構として現存しています。跡地内には、御藏神社、富士浅間神社、富士見稻荷神社が祀られています。

● 77 ●
● 仙波河岸史跡公園 ●

新河岸川内連の面影を伝える仙波河岸跡や、水や緑が多く残っており、歴史と自然を楽しむことができる歴史公園です。仙波河岸跡、仙波の滝、湿性池などの区域を遊歩道や木デッキで回遊することができます。

● 3 ●
● 蓮馨寺のおびんずる様 ●

本堂の正面に鎮座する「おびんずる様」は触った所が治るまで仏として大人気です。釈迦の16人の偉いお弟子(羅漢)の1人で、本当の名はピンドラパーラドバージャといひます。25年に一度塗り替えられます。

● 14 ●
● わらべ唄発祥の所(通りゃんせ) ●

「通りゃんせ」の発祥地候補の3カ所は何れも天神様(菅原道真)をお祀りしています。川越・三芳野神社は旧川越城中にあり、参拝の為に城門をくぐる必要があり、参道が天神様の細道ではないかと言われています。

● 25 ●
● 弁天横丁 ●

大正時代から戦後にかけて花街があった通りで、路地に面して立つ長屋は芸者さんの住まいや置屋になっていました。近年では空き家化し荒れつつあった長屋をリノベーションしてレトロおしゃれなお店が誕生しています。

● 46 ●
● 川越氷川神社 ●

川越城の守護神。「お氷川様」の名で親しまれてきました。夫婦の神を祀ることから「縁結びの神様」としても信仰され、夏の縁結び風鈴はインスタ映えて若者に大人気。あい鯛みくじや、芋みくじもあります。

● 80 ●
● 入倉工務店 ●

現会長の入倉東雄さんは、かつて本家「時の鐘」の改修事に携わっておられました。誰でもいつでも自由に登ることが出来る鐘を作りたいとの思いで平成10年にエレベーター付きの鐘を建築しました。

● 4 ●
● 川越商工会議所 ●

パルテノン神殿を思わせるこの建物は、国指定有形文化財で、もともとは、昭和3年旧武州銀行川越支店として建てられました。その後昭和45年に川越商工会議所が譲り受け、現在も現役ばりばりで使われています。

● 15 ●
● 川越城 本丸御殿 ●

川越城は江戸の北の守りとして重要視され、代々幕府重臣が城主となりました。現存する建物は1848年に建てられ、本丸御殿の一部として玄関・大広間・家老詰所が残り、川越藩17万石の風格をしのばせています。

● 26 ●
● かっぱーいだんだん ●

新河岸川遊歩道にある階段が「かっぱーいだんだん」です。1人で座ると想いがお相手に届き、2人で座ると恋が実るとされています。階段前には飛び石があり、対岸へ渡れます。アニメ「月がきれい」の聖地の一つです。

● 49 ●
● 時の鐘 ●

地元では鐘つき堂と呼ばれていて、高さ16メートルの塔の3層目にある鐘を決まった時間について江戸時代から街に時刻を知らせていました。今は自動で1日4回(6、12、15、18時)時刻を知らせています。

● 83 ●
● 岸町熊野神社 ●

鳥頭坂(ととうさか)と呼ばれる古くから人々が行き交う坂があり、その脇の台の上に境内があります。ひと度境内へ上がると、交通量の多い国道近くとは思えないくらいひっそりとした場所で、見晴台もあります。

● 5 ●
● 仙波東照宮 ●

徳川家康をご神体とする東照宮は日光が有名ですが、静岡の久能山と、川越の仙波で三大東照宮とされます。亡くなった家康の遺骸を静岡から日光へ移葬する途中、川越で法要が営まれたことでこの地に建立されました。

● 16 ●
● 川越まつり会館 ●

平成28年コネコ無形文化遺産に登録された約370年の伝統を誇る川越祭りをいつ訪れても体感できる施設。館内には本物の山車2台を展示しています。会館の外の駐車場に面した壁に山車の実物大の絵があります。

● 27 ●
● 赤間川公園 ●

川沿いにある公園でパンダの遊具があるのでパンダ公園と呼ばれています。シュールな表情の犬や猫の遊具もあります。新河岸川散策にぴったりで川沿いの遊歩道では春になると見事な桜が咲きお花見と散歩を楽しめます。

● 52 ●
● 伊佐沼の薬師神社 ●

古くから眼の病気に利益があると言われる神社。殿(あし)でまるで古民家のような郷愁あふれる社殿は、もともとは明治になって廃された匠王寺のお堂で、川越市の有形文化財に指定されています。

● 86 ●
● 川越橋 ●

入間川に架かる平成2年完成の全長288メートルの橋。東の橋詰広場には、川越を代表する時の鐘のモニュメントや、仙波東照宮の国指定有形文化財の「三十六歌仙額」のレプリカが飾られています。

● 6 ●
● 喜多院 ●

徳川家康の信任厚い天海が第27世住職になると幕府からの厚い庇護を受け、江戸城から三代家光誕生の間や、家光の乳母春日局の化粧の間等が移築されました。慈眼堂の丘から五色の幕が素敵な大師堂が見下ろせます。

● 17 ●
● 「豆地藏」 ●

川越市内に10点を越える彫刻家田中毅さん(川越在住)の作品があります。川越道の内蔵れたパワースポット「しあわせ稲荷」のある稲荷小路にいる豆地藏がむむ姿は「道祖神」のようで、行き交う人々を癒し続けます。

● 28 ●
● 道灌橋 ●

車一台がやっと通れる程度の小さな橋。橋の名前は川越城を築城した太田道灌の屋敷が近くにあったことに由来しています。川越のシンボル「時の鐘」を模した欄干には道灌の畚旦那和歌のレリーフが飾られています。

● 55 ●
● 伊佐沼 ●

埼玉県内最大の広さの自然沼です。南北約1.3km、東西約300mほどで、西岸には遊歩道や公園が整備されており、春は桜、夏には古代蓮など、季節によってさまざまな自然風景を楽しむことができます。

● 89 ●
● 尚美学園大学 ●

元々は音楽・情報系の短期大学でしたが、2000年に芸術情報学部と総合政策学部2学部からなる4年制大学へ改組されました。女子硬式野球部があって、全国大会で十回以上優勝している強豪校です。

● 7 ●
● 中成堂歯科医院 ●

大正2年建造の洋風建築で、2002年にかわごえ都市景観デザイン賞に選ばれています。緑色の外壁はイギリス下見と呼ばれる方法で板を重ね合せ、屋根は天然の石板葺。そして煉瓦の塀が更に雰囲気良くしています。

● 18 ●
● うなぎ専門店 うなっ子 ●

鰻とさつまいもを組み合わせ「いも鰻」が楽しめる話題のお店。発泡スチロールアーティストのヤジマキミオさんの作品が建物の周りに数個あり、一番目立つ場所のは15年選手のカメレオンからネコに最近代替わり。

● 29 ●
● 川越城 中ノ門堀跡 ●

戦国の世の名残が残る江戸時代の初期に川越城は大きく改修され、この時本丸方向への敵の進入を阻むために堀が巧みに配されました。ここにあった中ノ門は、残されている絵図によれば二階建ての立派な櫓門だったようです。

● 58 ●
● 農家カフェましゅましゅ ●

伊佐沼近くのかのな場所にあるカフェ。伊佐沼の自然を堪能できるカフェで、特に新鮮な野菜を使ったランチが人気です。

● 92 ●
● 河越館跡 ●

平安時代末から南北朝時代にかけて武蔵国で有数の勢力を誇った武士である河越氏の居館跡です。源義経の正妻も河越氏の出身でした。原っぱに祖先を祀る霊廟があったと考えられている塚状構と井戸の跡が残っています。

● 8 ●
● りそな コエドテラス ●

1918年に第八十五銀行本店本館として誕生し、2020年までは埼玉県りそな銀行川越支店として営業していました。築百年以上の登録有形文化財を活用して次の川越百年を創る地域振興拠点にリニューアルしました。

● 19 ●
● 川越市立博物館 ●

城下町として発展してきた川越に関する資料の収集・保存・調査研究・公開を目的として川越城二の丸跡に建設。1990年(平成2年)に開館しました。2002年(平成14年)には隣に川越市立美術館が開館。

● 30 ●
● 田谷堰 ●

新河岸川にかかるレトロな取水堰。川の付け替え工事の際に建造され、水量確保のために使用されていました。かつては同様の堰が4基建造されていたが現存するのは田谷堰のみ。木製ゲートも昔のままの姿です。

● 61 ●
● 川越のぞみ教会 ●

重病の方や困難な状況にある方々が集い、情報交換や経験を話し合うことで前向きに歩むとする「のぞみカフェ」や、中高生を対象にした英会話や英語のゲームに挑戦する「英語でナイト」などのイベントがあります。

● 95 ●
● 修景池 ●

川越水上公園は埼玉県に4つある県営水上公園の一つです。北側にある修景池周りのメタセコイアの木々やケヤキなどの木々の四季折々の姿や色彩が見えがります。北東の畔には「カワセミの巣箱」があります。

● 9 ●
● 喜多院 五百羅漢 ●

羅漢とは悟りを開いた高僧で、日本三大羅漢の一つ喜多院の五百羅漢は50年かけて完成しました。一つとして同じものはない様々な表情の羅漢様が538体並んでいます。拝観料は大人400円、小・中学生200円。

● 20 ●
● ペニーノ ●

かつて六軒町郵便局だった建物(国登録有形文化財指定)で数十年前から営業しているイタリア料理店です。埼玉県産の厳選された食材を使った本格的なイタリアンを提供、中でも店内の黒で焼かれるピッツァが人気です。

● 31 ●
● 川越八幡宮・ぐち聞きさま ●

ストレスフルな現代人の発散の場として川越八幡宮の奥に祀られているぐち聞きさまが人気です。一度に十人もの訴えを聞き分けた聖徳太子のお姿をしていて、前の椅子に座って数時間お話される方もいらっしゃるとか。。

● 65 ●
● 伊佐沼公園 ●

子供に人気のある冒険の森(フィールドアスレチック)がある公園です。隣接する伊佐沼西岸歩道は桜並木が育っており、県有数の花見の名所です。公園と沼が一体となって家族全員が楽しめる「ふれあいの公園」です。

● 99 ●
● 寺山堰 ●

南側(右岸)は越流堤、北側(左岸)には魚道と想われる階段上の構造物がある複雑な堰。流れがあるときは魚道階段が美しいアート作品のようになり、流れの無いときは堰の上を歩いて対岸まで渡れる珍しい堰です。

● 10 ●
● 日本聖公会川越キリスト教会 ●

英国系のプロテスタント教会で約150年の歴史があり、川越市内の煉瓦建築の中で最古のこの建物は、国指定有形文化財になっています。明治の川越大火で消失後の大正10年に再建されました。礼拝堂は見学可能です。

● 21 ●
● 太田道灌公像 ●

川越城や江戸城を築城した室町時代の武将です。元々川越城の大手門があった場所にこの像が立てられました。鷹狩り時の定番ファッションの道灌公は、馬に乗って激しく動いても落ちない狩り専用の笠をかぶっています。

● 34 ●
● 川越駅・蔵の街の壁画 ●

川越駅コンコースの東武線とJR線の改札口のちょうど中間の場所に、小江戸川越一番街商店街の壁画があります。フカゼン、まちゃん、やまわりの重厚な蔵造りの建物がイラスト画で存在感たっぷりに描かれています。

● 68 ●
● すべいん亭 ●

1983年の創業、川越でスペイン各地の伝統料理が食べられます。中でもバエリャは5.5mの大鍋でギネス記録を樹立しました。本場のコンクルにアジアから初めて挑み、国際部門で何度も優勝した自慢の逸品です。

● 50 ●
● 駄菓子購入ポイント ●

コンビニ、スーパー以外の地図範囲内の店(小江戸蔵里明治館OK)で駄菓子を購入(種類・数は自由、但し自費)し、店の看板と駄菓子(チームの場合はメンバーも)と一緒に写真を撮ると一度だけ50点加算されます。